

2024 年度(令和 6 年度)卒業生の成長実感・満足度調査結果・分析

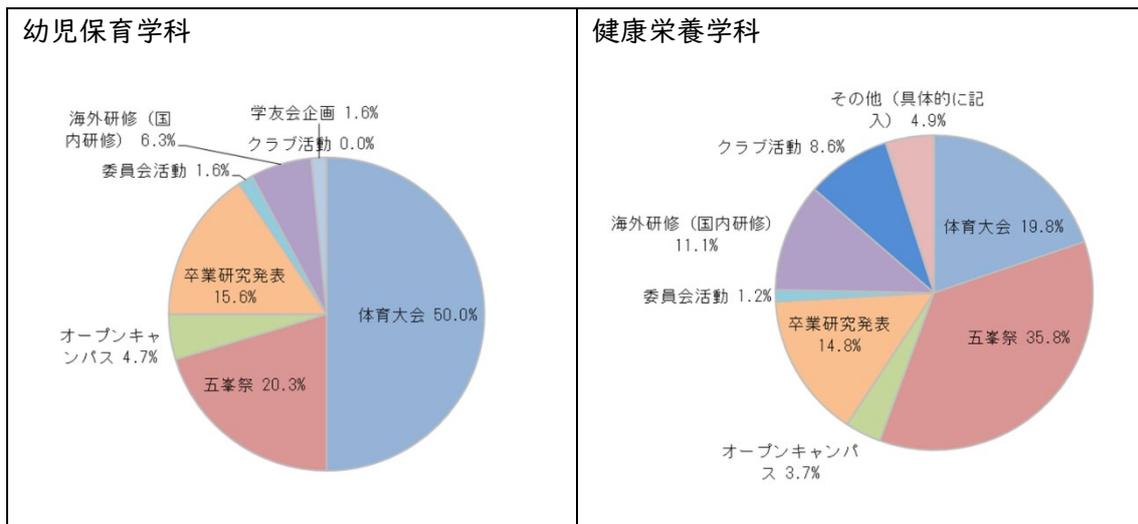
本調査は、2024 年度(令和 6 年度卒業生)の卒業年次の成長実感・満足度を卒業直前に調査し、学科の動向を比較するとともに、学修成果獲得実感度合いを把握し、本学教育内容の一層の充実向上に資するものである。

調査実施日:令和 7 年 3 月 12 日~17 日

対象者:146 名(令和 6 年度卒業生)

回答者数:145 名(回答率 99.3%)

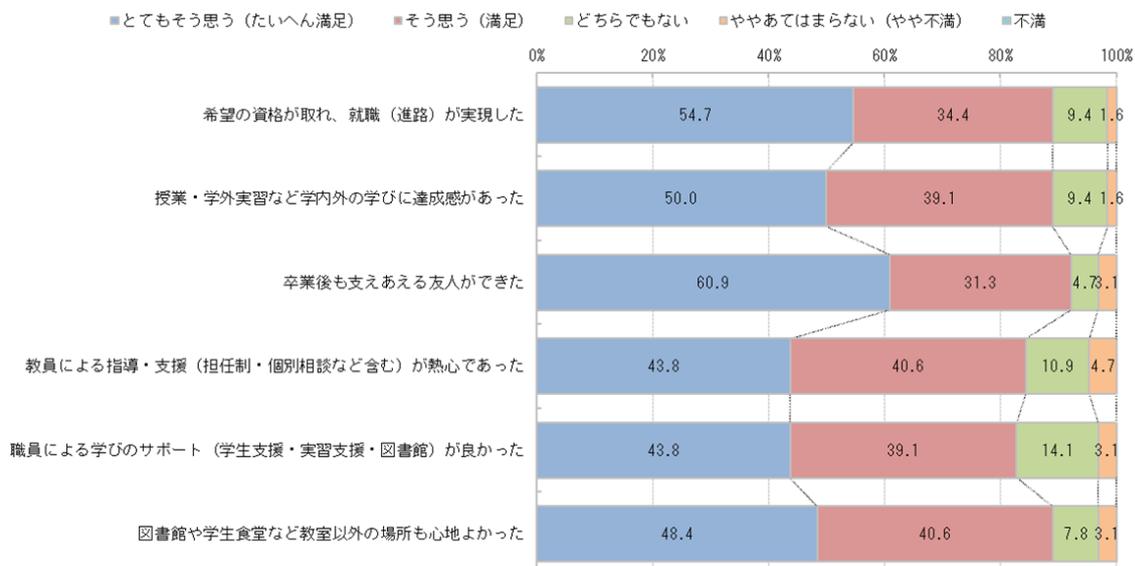
1. やりがいがあり、達成感を感じたものは何ですか。



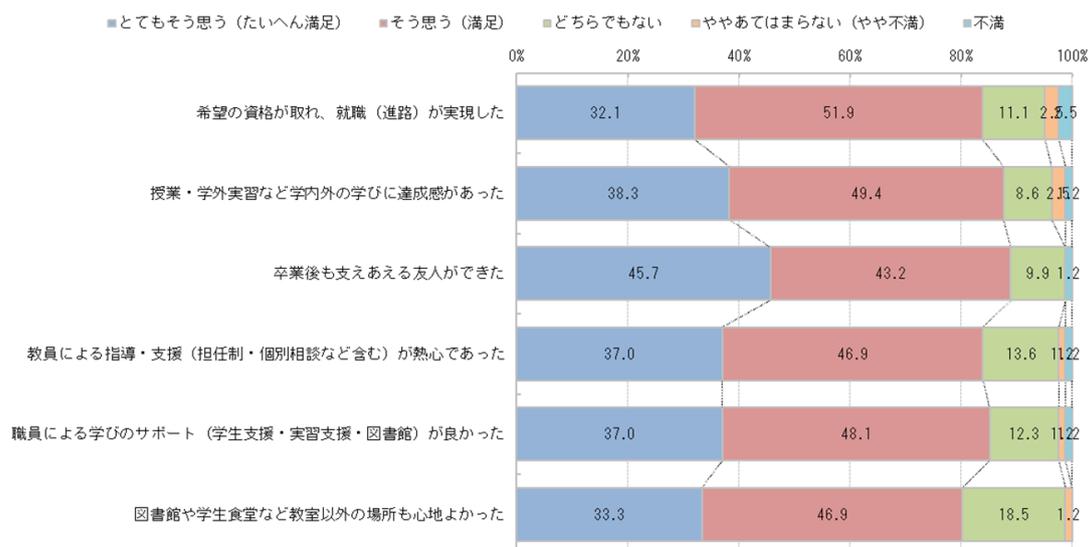
体育大会で友人との距離が近くなった、クラスで団結できた、などチームの力に言及が多く、五峯祭では他者との協力やメンバーをまとめるリーダーシップの力がついたと実感した者が多かった。授業はむろん、このような行事における学びが自信・自己効力感に結びついていることが分かる。

2. 学生生活を振り返って以下の項目でどのくらい満足していますか。

幼児保育学科

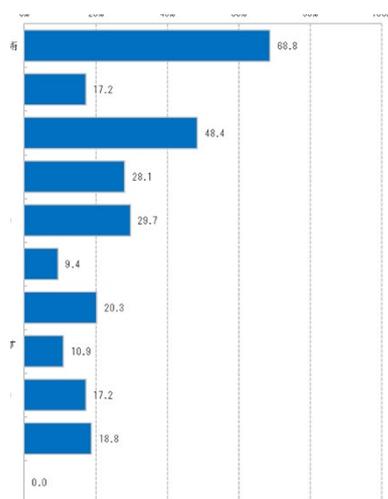


健康栄養学科



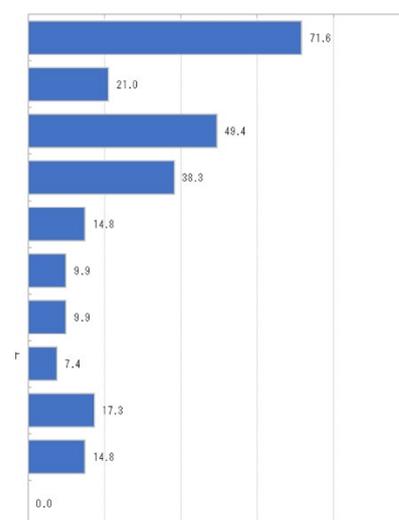
3. 大学生活の中で最も力がついたと実感するものは何ですか

幼児保育学科



専門知識・技術
一般教養
コミュニケーション力
協調性
責任感
リーダーシップ・交渉力
文章力
分析的思考力
自己管理能力
目標達成力
その他 (具体的に記入)

健康栄養学科



上記 2・3 の項目においてもおおむね満足度は高く、2 年間の学びが充実していたことが分かる。本学生満足度調査は本学独自項目で学びの達成度合いを調査しているが、別途行う「卒業生就職先調査」「卒業生追跡調査」などとのリンク、在学中の成長過程を把握し、よりきめ細かな学修支援を実現できるよう、次年度から文部科学省「全国学生調査」の調査項目に準拠して実施を計画する。

また、この満足度調査において、「後輩へのエール・励ましメッセージ」は学内に掲示し、多くの在学学生が興味深く確認しており、全国学生調査による数値でわかる学生の満足度と温かいコメントによる満足度の双方を明示できるよう工夫する。